

法医学研究に関するお知らせ

宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野では、下記の法医学研究を実施しています。皆様には本研究の趣旨をご理解頂き、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

研究課題名：プランクトン検査で問題となる偽陽性の原因を明らかにする

1. 研究の概要

当法医学教室では水中や水辺で発見されたご遺体の死因を正確に診断するために新しい検査法の開発や従来の検査方法の改善に日々取り組んでいます。これらの研究は司法解剖に伴う鑑定業務の一環として実施し各々の法医鑑定に直接役立てていますが、これらのうち広く社会に役立つ新しい技術や情報が得られた場合は、日本や世界における法医学関連の学術会議や医学雑誌で発表し共有することが大切です。そこで、下記の期間で実施された法医解剖に伴うプランクトン検査で得られた知見や技術を将来の診断精度の向上に繋げるためにその準備を進めています。

2. 目的

個々の法医鑑定に直接関係する実務検査の特別な情報や技術、結果を含みますので、ここで公開できる内容は制限されますが、本研究は学術研究活動として実施され、従来のプランクトン検査法の診断精度をさらに向上させることを目的とした研究です。なお、本研究は法医学の分野における、新たな知見を目的とする学術研究活動として実施されるものです。

3. 研究実施予定期間

この研究は、倫理委員会承認後から 2022 年 3 月まで行う予定です。

4. 対象者

2016 年 9 月から 2019 年 9 月の間に司法解剖が行われた方を対象にしています。

5. 方法

法医鑑定に直接関係する実務内容を含みますので、詳細な公開はできませんが、対象となる方の法医鑑定に係わる情報のうち、解剖記録、各種検査結果（プランクトン検査、死後 CT 検査、胸腔液の電解質濃度検査、病理組織検査、薬毒物検査、アルコール検査）等を利用して頂き、これらの情報を参考に死因を究明するための現在のプランクトン検査の方法の問題点や改善点を整理し考察を加えて報告します。

本学における個人情報管理者：宮崎大学医学部法医学分野 湯川 修弘

本学における試料・情報の管理責任者：宮崎大学医学部法医学分野 柿崎 英二

6. 費用負担

この研究を行うにあたり、対象となる方が新たに費用を負担することは一切ありません。

7. 利益および不利益

この研究にご参加いただいた場合の利益・不利益はありません。参加を拒否された場合でも同様です。

8．個人情報の保護

本研究によって得られた結果はそのご遺体の死因究明に直接役立てるため原則として匿名化は行いません。ただし、論文発表等を行う段階で、対象となる方の個人情報を同定できないように、数字や記号などに置き換え、「匿名化された試料・情報(どの研究対象者の試料・情報であるかが直ちに判別できないよう、加工又は管理されたものに限る)」として使用いたします。

9．研究に関する情報開示について

本研究内容や結果は、刑事訴訟法に基づく司法解剖の鑑定結果に関わる情報を含みますので、原則として情報開示はできません。ただし、法医鑑定に支障のない範囲内で、部分的に説明できる場合があります。

10．研究資金および利益相反について

この研究に関する経費は、実施責任者が所属する法医学分野の大学法人運営経費(基盤経費、解剖検査費)で賄われます。なお、本研究の実施責任者と研究担当者は、本研究に関連する企業および団体等からの経済的な利益の提供は受けていないため、利益相反^{注1)}はありません。

注1) 臨床研究における利益相反とは、研究者が当該臨床研究に関わる企業および団体等から経済的な利益(謝金、研究費、株式、医薬品・医療機器、検査・解析サービス等)の提供を受け、その利益の存在により臨床研究の結果に影響を及ぼす可能性がある状況のことをいいます。

11．研究成果の公表

この研究で得られた成果を学会や医学雑誌等において発表します。この場合でも個人を特定できる情報は一切利用しません。

12．参加拒否したい場合の連絡先

この研究に参加したくない(自分のデータを使ってほしくない)方は下記連絡先へ遠慮無く申し出てください。しかしながら、データ解析後、もしくは学会等で発表後は途中辞退することができない場合もあります。

13．疑問、質問あるいは苦情があった場合の連絡先

この研究に関して疑問、質問あるいは苦情があった場合は下記連絡先へ連絡をお願い致します。

宮崎大学医学部社会医学講座法医学分野

氏名 湯川修弘(実施責任者)、柿崎 英二(主任研究者)

電話：0985-85-0991

FAX：0985-85-6406